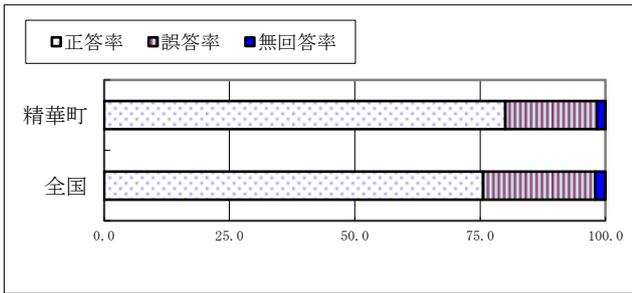


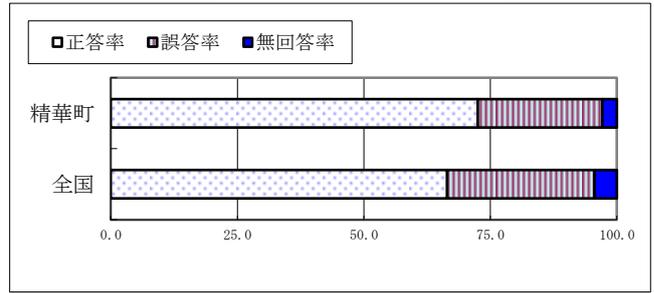
中学校国語科

平均正答率の比較

A問題



B問題



■国の状況

正答率は約75%であり、多くの生徒が基礎的基本的な内容が習得できていると言えます。

■精華町の状況

正答率が全国を上回る高い値であり、良好な結果であると言えます。

■国の状況

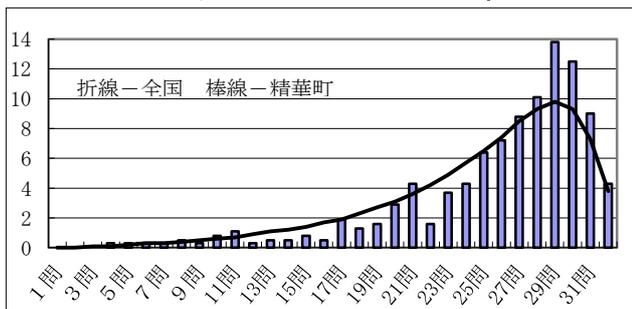
66%を超える正答率であり、概ね学習内容が理解できていると思われます。

■精華町の状況

正答率は全国を上回っているおり、学習成果が見られます。

正答数の分布比較

A問題



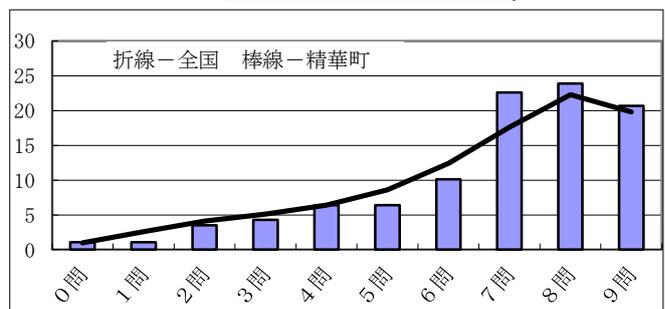
■国の状況

正答数は29問をピークに右寄りの正規分布を示しています。

■精華町の状況

上位層においては、全国を大きく上回る割合が多い状況になっています。

B問題



■国の状況

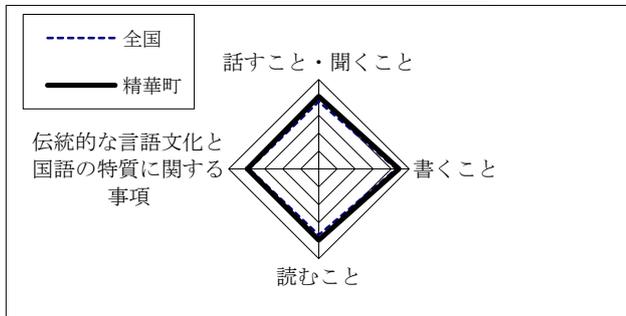
正答数8問をピークとして、山型の正規分布を示しています。

■精華町の状況

全国との比較では、7問~8問をピークに右寄りの分布を示しています。

領域・観点等の比較

A問題



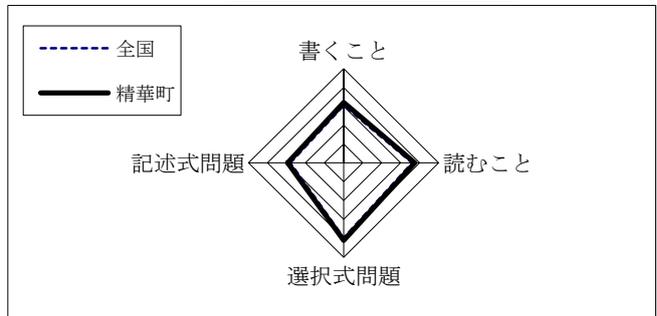
■国の状況

4つの領域において、概ねバランスよく力がついていると言えます。

■精華町の状況

全国との比較において、すべての領域で上回っています。

B問題



■国の状況

「記述問題」に少し課題が見られますが、概ね好調と言えます。

■精華町の状況

全ての項目で全国平均を上回り、バランスよく習得できていると言えます。